



富山県総合デザインセンター

VIRTUAL STUDIO

バーチャルスタジオ

イベント等でのオンライン配信設備の利用について

富山県総合デザインセンターバーチャルスタジオに、オンライン設備を新たに設置しました。

大型3面スクリーンや音響設備等と連動し、最大4つの映像を切り替えながら、高品位で迫力のある映像を撮影・配信することができます。

商品プロモーション映像の撮影や、小規模イベントの配信などにご利用ください。

■ 関連機器

撮影配信用カメラ Panasonic DC-S5×2
 レンズ（標準 /20-60mm、望遠 /70-200mm、広角 /14mm）

壁面カメラ Panasonic AW-HE70HW9
 パン・チルト・ズームの遠隔操作可能

空撮用ドローン DJI Mavic Pro2
 スタジオ内空撮映像の配信可能

配信用スイッチャー ATEM MINI Pro ISO
 最大4系統の映像配信可能

投影コントローラー BARCO Click Share CSE-200+
 持込PC最大4系統のスクリーン投影・配信可能

スポット照明 HI-LITE HL-400BSW×4
 位置・範囲・照度・色調等の遠隔操作可能

大型プロジェクター EPSON EB-L1755U×3
 1,920×1,200pix / 11.6×7.25mの3面投影可能

音響機器
 ・ワイヤレスマイク ×4（ハンドマイク・ピンマイク選択可能）
 ・ワイヤードマイク ×2（ハンドマイクのみ）
 ・壁面スピーカー ×4（マイク・映像PC・持込PCの出力可能）



施設見学・利用受付中 お電話・メールでご予約ください

一般の方

月～金 11:00～11:30

企業・行政・教育機関の方

月～金 随時受付

スタジオご利用の方

月～金 随時受付

内容：概要紹介、VR視聴体験(13歳以上) 定員：20名

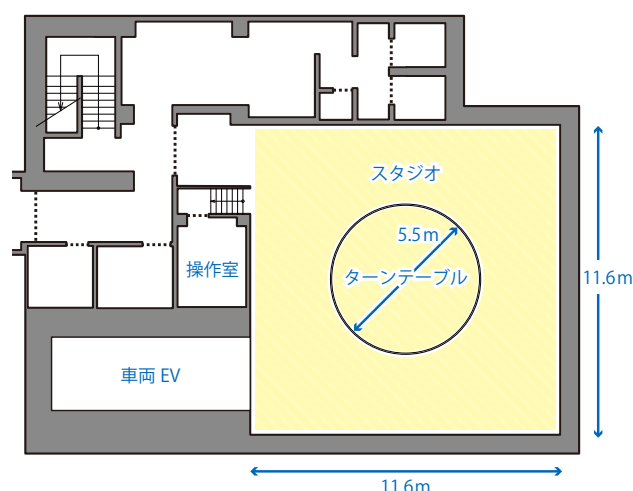
各種事前準備・当日操作等ご相談ください。

映像の撮影・配信が可能になり、スタジオ活用の幅が広がりました。

大型スクリーンとして使用できる壁面と、大型の試作品を載せ回転できるターンテーブル、車1台を昇降可能な搬入出用エレベーターを備えた、大型のスタジオ施設です。

用途にあわせて、下記2つの設備を活用いただくことで、開発の効率化から情報発信まで、幅広く活用していただけます。

- ・スタジオサイズ (W 11.6 m × D 11.6 m × H 7.25 m)
- ・ターンテーブル (直径5.5 m、耐荷重8.5 t)
- ・エレベーター (W2.7 × D6.3 × H2.7 m、耐荷重4.5 t)



デジタルデザイン検証装置

VRゴーグルを使い、設計物の3Dデータを、実寸大で立体的に確認することが可能です。

試作前の3Dデータを、実物のように確認できるため、設計物のデザイン課題を、試作前に発見、修正できます。

【主要機器】

- ・HTC VIVE PRO × 3機
- ・Autodesk VRED (質感検証用ソフトウェア)
- ・Cybernet VDR (形状検証用ソフトウェア)



大型3面シミュレーション装置

住宅、建材、工作機械等、大型設計物の図面や写真を実寸大で並べて投影し、比較することで、意思決定をスムーズ化します。

2021年4月より、映像の撮影配信設備を拡充し、商品プロモーション映像の撮影や、オンライン配信が可能となりました。

【主要機器】

- ・大型プロジェクター × 3機
- ・操作用ワークステーション × 1機
- ・オンラインコンテンツ撮影配信機器 (詳細表面)



■ 設備利用料

デジタルデザイン検証装置	
県内 2,410 円/時	県外 3,610 円/時
大型3面シミュレーション装置	
県内 2,060 円/時	県外 3,090 円/時

※操作指導ご希望の場合は、別途指導料 (4,140 円/時) が加算されます

■ お問い合わせ

富山県総合デザインセンター
担当：平野・板野

TEL 0766-62-0510

Mail dc5@toyamadesign.jp